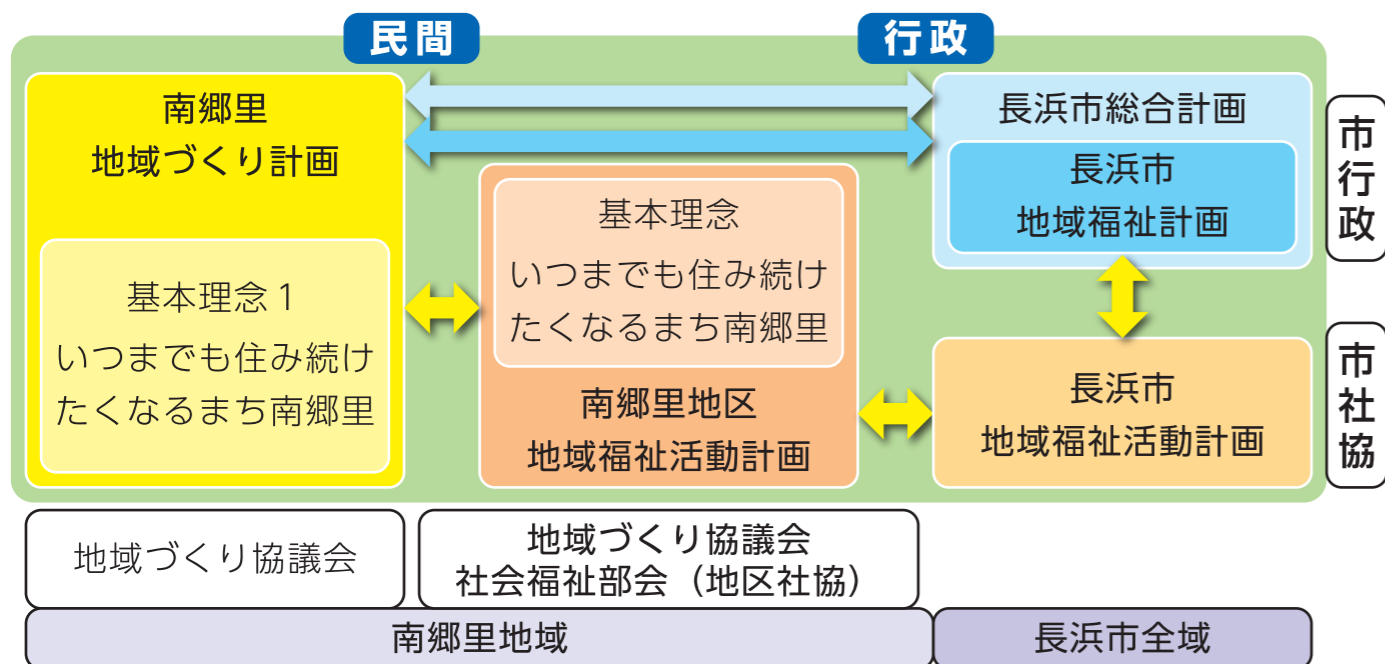


第2期計画 (平成31年度～令和5年度の5年間) の策定に当たり

「地域の絆で ともに育み支えあい 安心して暮らせるまち 長浜」を基本理念とした長浜市策定の行政計画「長浜市地域福祉計画」、および長浜市社会福祉協議会策定の民間計画「長浜市地域福祉活動計画」において、公民協働による地域福祉の取組みが推進されており、さらに今般策定された南郷里地域づくり協議会の「南郷里地域づくり計画」では地域における課題と対応が示されており、南郷里地区における地域福祉の推進の効果的な取組みにとって、これらとの一体的な計画を念頭に策定します。第1期計画の検証を踏まえ、引き続き地域福祉活動に取り組むとともに、新たな課題への対応を図っていく計画とします。



第2期計画の進行管理について

第2期南郷里地域福祉活動計画は、南郷里地区の住民みんながより暮らしやすい地域にするために、住民の力で地域福祉を進めていくための目標となるものです。

住民一人ひとりの力と、そこに関係する福祉団体、施設、専門職が連携しながら、子どもから高齢者まで、みんながいつまでも安心して暮らせるよう、計画の振り返りの場をつくることで、さらなる活動の発展を行っていきます。

活動の中心の実施主体である南郷里地域づくり協議会社会福祉部会(南郷里地区社会福祉協議会)の事業の単年度事業計画や予算に反映します。関係団体においても活動に反映します。

社会福祉部会を中心に活動と計画の推進状況について評価する振り返りの場をつくります。



南郷里地域づくり協議会 (南郷里まちづくりセンター内)

滋賀県長浜市新栄町1065-2

TEL 0749-50-1295 FAX 0749-64-2751

第2期

南郷里地区福祉活動計画

平成31年度～令和5年度



第1期南郷里地区福祉活動計画をもとに取り組んできた様々な地域福祉活動の中で、また自治会と各種団体を交えた懇談会を通じて、買い物や通院などの移動手段に関する困りごとや支えあい活動の担い手不足、自治会と福祉委員、民生委員・児童委員との連携不足等の課題も見えてきました。

住民みんなが地域活動へ参画することで身近な生活圏域で互いに顔が見える関係づくりを推進し、現在広がりつつある隣近所のつながりを活かした見守り活動、支えあい活動、居場所づくりを重点として、第2期南郷里地区福祉活動計画をもとに更なる地域福祉を推進します。



基本理念

いつまでも住み続けたい南郷里

活動方針① 見守り・支えあい

自治会、福祉委員、民生委員・児童委員が連携して、子ども、ひとり暮らし高齢者、しょうがいのある方など支援を要する人をはじめ、地域住民みんながお互いに見守り支えあえる南郷里を目指します。

- 福祉委員活動の充実
- 命のバトン事業
- 友愛訪問活動
- 生活支援活動(移動支援等)
- しょうがい者の理解を深める取り組み
- 子ども見守り活動(こども110番の家、スクールガード等)
- 自治会福祉部または福祉委員会設置による福祉課題の共有と仕組みづくり
- 交通安全教室
- 避難支援見守り支え合い
- あいさつ運動
- 認知症の理解を深める取り組み

活動方針③ 活動を支える

地域住民による地域福祉活動と福祉施設や福祉の専門職、各団体同士が地域の福祉課題を共有し、互いの活動を活かす仕組みをつくり、連携・協働して活動することにより、さらなる地域福祉活動の充実と広がりを目指します。

地域福祉活動の推進は、福祉の専門職のみならず、福祉の担い手としての地域住民に対する啓発や普及が不可欠であることから、地域住民の福祉への関心を高め、担い手を育成しながら地域住民による地域住民のための福祉活動の展開を進めていきます。

- 各種団体との交流
- 福祉施設との連携
- 地域住民の福祉や健康等に関する理解と関心を深める情報発信
- 地域福祉担い手の育成
- 福祉専門職との連携

基本目標

福祉と暮らしの 利便性のまちづくり

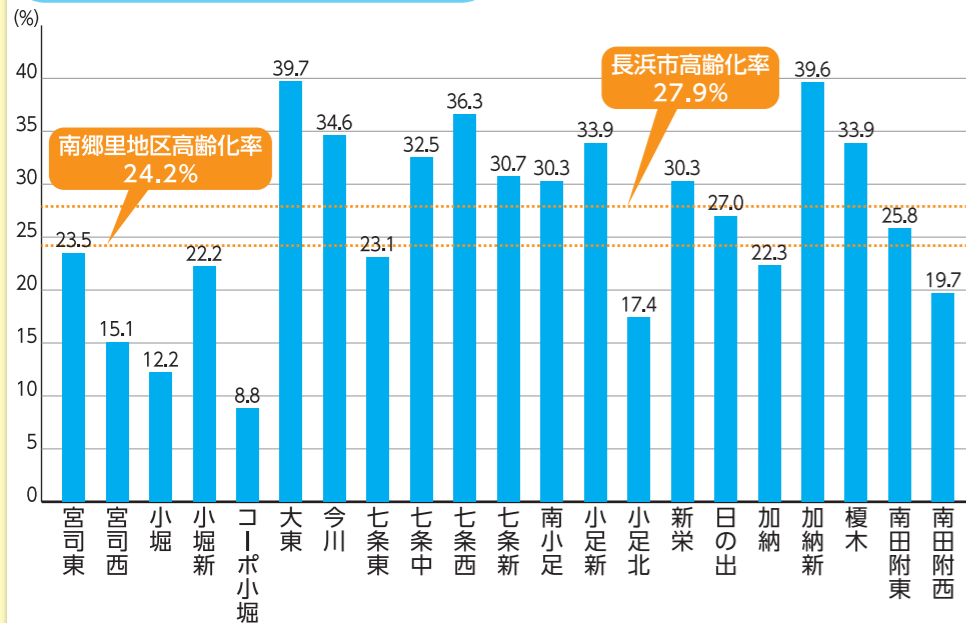
活動方針② 居場所づくり

子どもから高齢者まですべての住民が、身近にある自治会館やまちづくりセンターなどに集まり、世代を超えて交流することで、孤立せず安心して暮らせる地域の実現につながることから、自治会や南郷里地区での居場所づくりの推進を目指します。

- 子どもと高齢者との交流
- サロン活動
- 転倒予防教室
- しょうがい者との交流事業
- 子育て広場「はぐみんぐ」
- 認知症の方とその家族の地域の居場所づくり
- 通学合宿
- 子ども食堂
- 子ども学び座
- まなびの広場

自治会別高齢化率

(平成31年4月1日現在) 長浜市住民基本台帳より



年代別人口推移

(各年4月1日現在) 長浜市住民基本台帳より

